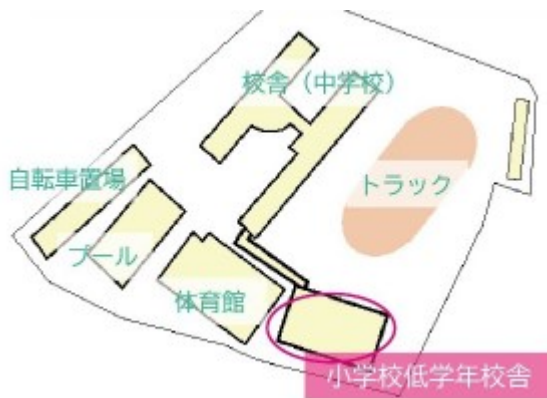


☆つばさ小学校低学年棟建設工事の進捗状況をお知らせします（2回目）

来年4月に、つばさ小学校（つばさ南小とつばさ北小を統合した学校）と川島中学校による施設一体型・小中一貫教育校を開校するため、現在、中学校地内で、小学校低学年棟（小学校1～4年生を収容する校舎）の建設工事を行っています。

今回は、「基礎工事」の状況について、お知らせします。

◇低学年棟配置図（工事箇所）



◇低学年棟完成イメージ図



◇工事全体の工程及びスケジュール

工事は、概ねつぎのような工程、スケジュールにより進みます。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| ①「杭工事」 | 6～ 7月（完了） |
| ②「基礎工事」 | 7～ 8月（完了） ⇐ ここまで完了しました。 |
| ③「鉄骨建方工事【建物骨組】」 | 8～ 9月（予定） |
| ④「外装工事【屋根・外壁・サッシ】」 | 10～11月（予定） |
| ⑤「内装・家具工事」 | 12～ 1月（予定） |
| ⑥「完成」 | 来年1月末（予定） |

～ご質問やご意見がありましたら、下記事務局までお寄せください。～
つばさ南・つばさ北小学校統合協議会事務局 川島町教育委員会 教育総務課 学校統合推進室
TEL：049-299-1730 FAX：049-297-8410

☆2回目「基礎工事」について

今回は、7月3日（水）から8月19日（月）まで実施した「基礎工事」についてお知らせします。この工事は、杭を打設した後に行う工事で、建物の基礎を造るものです。打設した杭の上部を根伐（掘削）し、鉄筋を組立てなどしたうえで、その周りに型枠を組み、型枠の中にコンクリートを流し込みます。このような流れで、基礎部分となる鉄筋コンクリートを構築していきます。

工事作業の様子は、つぎのとおりです。

1.「基礎掘削・地業」



この写真は、杭を打設した上部を掘削した後、碎石を敷き均し、碎石を突き固めている様子です。この作業を「転圧」といいます。

碎石部分の真ん中に、黒い突起が見られますが、これは、前の工程で打設した杭です。この後、鉄筋、型枠を組み立てるため、碎石の上にコンクリートを打設します。

2.「捨てコンクリート」



この写真は、鉄筋、型枠の組み立てに進む前に、碎石の上にコンクリートを打設した様子です。これを「捨てコンクリート」といいます。

この後、基礎の底面となる、コンクリート面の上に墨出して、鉄筋を組み、さらにコンクリートを流し込むための型枠を組み立てます。

3.「基礎配筋・型枠組立」



この写真は、捨てコンクリートの上に、基礎配筋、基礎型枠を組み立てた様子です。

基礎の形が逆 T 字型のため、先に底盤部分からコンクリートを打設します。その後、底盤よりも上部に、コンクリートを打設します。

4.「基礎コンクリート打設完了」

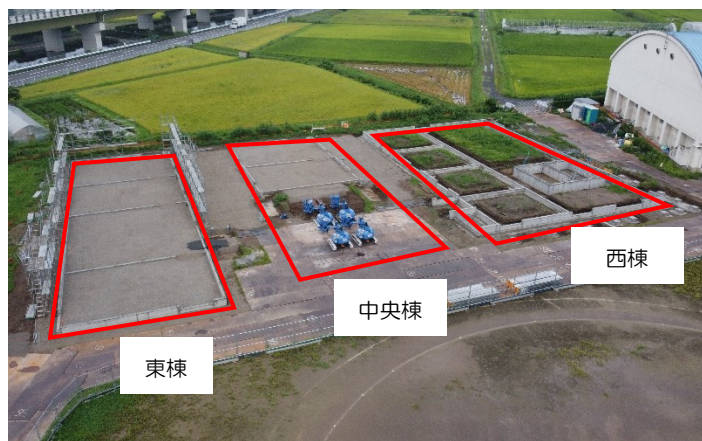


この写真は、基礎のコンクリートの打設が完了し、型枠を外した様子です。

基礎コンクリートの上部に飛び出ている物は、アンカーボルトで、次の工程で、鉄骨の柱を基礎に固定するためのボルトとなります。

この後、基礎の周りを所定の高さまで埋め戻し、さらに、床下になる部分は、コンクリートを打設するために、砕石を敷き均し突き固めます。

5.「埋め戻し終了」



この写真は、基礎コンクリートを打設し、埋め戻しまで終了した様子を、空中撮影したものです。

写真左側（東棟）、写真中央（中央棟）は、埋め戻しまで完了し、写真右側（西棟）は、基礎コンクリート打設まで完了しています。

次の工程（鉄骨建方工事）で、東棟から順次、柱、梁、屋根等の骨組みを建てていきます。